



2017年5月1日

会社名 株式会社 高島屋  
 代表者名 取締役社長 木本 茂  
 コード番号 8233  
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗  
 (大阪) 06-6631-1101  
 (東京) 03-3211-4111

## 2017年4月度 高島屋店頭売上速報

### ■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大阪店	+8.8	+8.2	立川店	+1.6
堺店	+2.3		大宮店	+2.0
京都店	+2.4		柏店	+8.3
泉北店	△10.4		(株)高島屋単体 13店舗	+3.1
日本橋店	+3.3		岡山高島屋	+6.6
横浜店	+2.5	+1.3	岐阜高島屋	△2.2
港南台店	△15.7		米子高島屋	△5.1
新宿店	+0.3		高崎高島屋	△5.2
玉川店	+0.4		(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	+2.9

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

### ■ 概況

○4月度の店頭売上は、引き続き好調な免税売上加え、株高の影響などによりラグジュアリーブランドを中心とした高額品売上が好調に推移し、2ヵ月連続で前年実績を上回りました。なお免税売上は、前年比+37.3%となりました。

○店舗別売上は、免税売上比率の高い大阪店・新宿店に加え、京都店・日本橋店・横浜店の大型5店全てで前年実績を上回りました。地方郊外店では、堺店・玉川店・立川店・大宮店・柏店・岡山店が前年比プラスとなりました。

○商品別売上は、気温の上昇とともに春物衣料に動きが見られたものの、紳士服(当社分類による17店舗ベース以下同じ)・婦人服が前年実績を下回ったほか、宝飾品・リビング用品などが前年比マイナスとなりました。一方、株高による資産効果や来店客数の増などにより、特選衣料雑貨や食料品が前年実績を上回ったほか、紳士雑貨・婦人雑貨・子供服も前年比プラスとなりました。

以 上